



どうする？どうなる？竹田の城下町～みんなで考える城下町のこれから～

岡藩の城下町として栄えた竹田の城下町・・・  
ここ数年、空き家、空き店舗、空き地、駐車場が目立ち始めています。  
実際に、この城下町を歩いてみて、竹田の城下町らしい景観、  
その未来について一緒に考えてみませんか。

◆日時：令和5年3月15日（水）  
13:30～16:45（受付13:00～）

※少雨決行

中止する場合は、当日の午前9時までに参加者にご連絡、ホームページでお知らせします。

◆会場：城下町交流プラザ 多目的ホール

竹田市大字竹田町487番地1 TEL 0974-63-0808

- ◆定員：20名（定員を超えた場合は抽選となります。）
- ◆対象：竹田市民（城下町エリアに関心のある方大歓迎！）
- ◆参加料：無料
- ◆その他：参加記念品として「城下町まちめぐり手形」を配布します。  
まち歩きのお供にご利用ください。

※履きなれた靴をご準備ください。



## 城下町の課題

「岡藩城下町」として栄えた竹田市の中心市街地は、政治や経済、文化、交通の要衝として発展してきました。国指定史跡岡城跡をはじめ、神社・仏閣、町家や武家屋敷などの歴史的な建造物、城下町建設当時の町割りや、西南の役以降に再建された家並みが残されており、今もなお、歴史と伝統を反映した人々の生活が営まれています。

しかし、近年では、高齢化の進展や人口減少に加え、モータリゼーションの進展、大規模集客商業施設の郊外進出などにより、中心市街地の衰退が顕著となりました。それにより増加した空き店舗に、新たな事業者が入居せず、老朽化が進んだ建物は取り壊され、空き地や駐車場として利用される土地が増えています。

先人たちが築いてきた城下町に息づく歴史や風情の保存と、市民生活の利便性や都市機能の向上、地域経済の維持・発展をどう両立させるのか…本市の城下町が直面している課題です。

### まち歩き×ワークショップって、何するの??

グループごとに、城下町の「魅力的なところ」「気になるところ」「残したい風景」などを探しながら、歩いていただきます。その後、スマホ等で撮影した写真と、それぞれの感想や意見を紹介していただきます。

◆お申込み：参加を希望される方は、**3月10日（金）**までに、  
竹田市役所建設課 都市・中九州道推進係へご連絡ください。



ファシリテーター

**姫野 由香 氏**

(大分大学 理工学部 創生工学科 准教授)

景観、観光、まちづくり、中心市街地再生、離島振興など幅広い分野で活躍されています。建築・都市計画技術を応用した地域の創生を目標に、「景観マネジメント」、「観光政策」、「市街地再生」、「離島・中山間地域の持続可能性」をテーマにした研究に取り組まれています。

本市においても、竹田市総合計画策定委員、竹田市文化財保存活用地域計画策定委員、竹田市景観審議会委員などを歴任されています。

### 【お申込み・お問合わせ】

竹田市役所 建設課 都市・中九州道推進係

TEL：0974-63-4848

FAX：0974-63-3948

E-Mail：toshi-design@city.taketa.lg.jp